

ボトムボックス Bottom Box

300
450
600

KOTOBUKI
取扱説明書

この取扱説明書は大切に保管しておいてください。



この度は、当社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
本書には本製品をご使用いただくための注意事項、使用方法などを記載しております。
本製品をご使用になる前に必ずお読みになり、記載内容を充分にご理解ください。

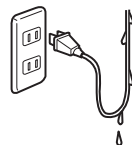
■ 安全にお使いいただくために ■

必ずお読みください。

⚠ 警告

「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

- 本製品は屋内で使用する観賞魚用です。それ以外の用途では使用しないでください。
- 本製品にエアホースとエアポンプを接続する場合、エアポンプが水槽より低いと、水滴がホースをつたい室内をぬらす恐れがあります。
また、エアポンプの吐出量が低下した場合や停電時にエアポンプの作動が停止した場合などにエアホースよりエアポンプに向けて水が逆流する恐れがありますのでエアポンプは必ず水槽よりも高い位置でご使用ください。火災や漏電事故、エアポンプの故障の原因になります。
- 電源はAC100V（一般家庭用電源）を守ってください。また、電源はタコ足配線にならないようにしてください。火災や感電事故の原因になります。
- 本製品の点検等で水槽内に手を入れるときは、すべての電源プラグをコンセントから抜いてください。感電事故の原因になります。
- 電源プラグをコンセントに差し込むときや、コンセントから抜くときは、ぬれた手で行わないでください。
また、コンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。感電事故の原因になります。
- 水槽よりも低い位置の電源コンセントは使用しないでください。やむを得ず水槽より低い位置でご使用になる場合は、右図のように必ず水滴だまりを設けて、水滴がコンセントに流れ込まないようにしてください。
- 本書で指示のない箇所を分解したり、修理、改造は絶対にしないでください。



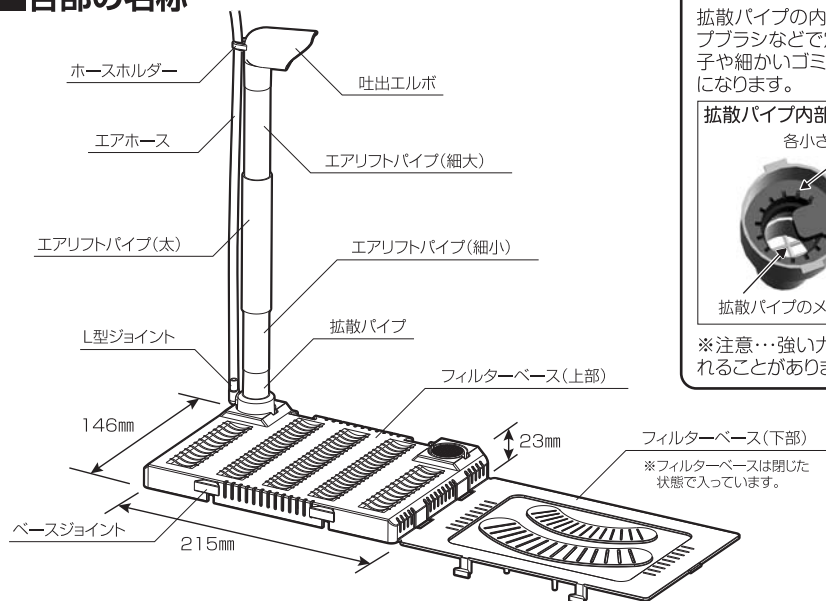
⚠ 注意

「傷害または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

- 本製品のろ過能力は接続するエアポンプのエア吐出量によって大きく異なります。
- 本製品は海水、淡水どちらでもご使用いただけます。
- 本製品をご使用の際は、フィルターベースの上に必ず砂利などを敷いてご使用ください。また、本製品は砂利の侵入を防ぐ構造になっておりますが、粒の細かい砂利や使用している内に細かくなってしまう砂利など、フィルターベースのスリットから中に入ってしまう可能性のある底砂を使用される場合は、必ずフィルターベースの上に薄いウールマット（別売）を敷いてください。
- 本製品は底砂を通して水をろ過しますので、水替えの際にクリーナーポンプなどで底に溜まったゴミを掃除してください。飼育水の汚れ具合によっては長期間使用されていると底砂が目詰まりし、ろ過能力が低下する場合がありますので底砂が目詰まりした場合は、飼育水と生体を別の水槽に移してから底砂の掃除をしてください。また、フィルターベースの上に薄いウールマットを敷かれている場合は、汚れ具合に応じて1～3ヶ月に1度はマットを交換してください。
- エアホースは長期間使用されていると硬化したり、汚れが落ちなくなってきました。交換の際は、当社 [K-25ソフトホース2m] をお買い求めください。
- 本製品を使用して大型魚を飼育される場合は、取り付け状態を毎日点検してください。エアリフトパイプに魚があたり、吐出エルボが抜け、水槽外に水が吹き出す場合があります。
- 本製品をご使用の際は、必ずガラスプタかプラプタを使用してください。使用されないと水槽外に水滴が飛び散る恐れがあります。
- オゾン発生装置や殺菌灯などを使用されるとゴム・樹脂パーツを著しく劣化させ、故障の原因になります。
- お手入れの際には、シンナーや洗剤などの薬品を使用しないでください。



■各部の名称



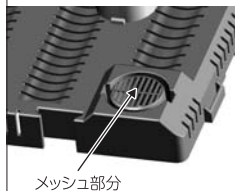
メンテナンス

拡散パイプの内部やベースジョイントの下図の部分はパイプブラシなどで定期的に掃除してください。砂の細かい粒子や細かいゴミなどが詰まると、エアの吐出や水流の妨げになります。

拡散パイプ内部



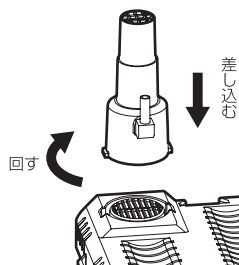
フィルターベース



※注意…強い力でブラッシングすると、内部のパーツが取れることがありますのでご注意ください。

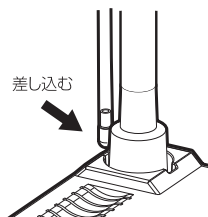
■使用方法

- ①L型ジョイントを内側の方向にしてフィルターベースに差し込み、回して取り付けてください。

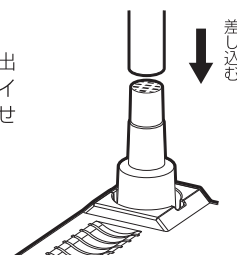


※差し込む位置によって回す方向は、左右反対になります。
回転後L型ジョイントを取り付ける穴が外向きになるようにしてください。

- ③L型ジョイントにエアホースを差し込みます。エアホースの先を吐出エルボのホースホルダーに通します。

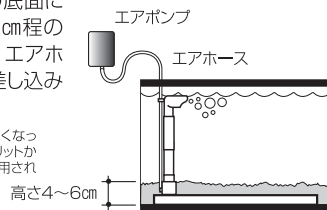


- ②パイプベースにエアリフトパイプと吐出エルボを差し込みます。エアリフトパイプは、ご使用になる水槽サイズに合わせて選んでください。(下図参照)



- ④組み立てた本製品を水槽の底面に設置し、砂利(別売)を4〜6cm程の高さになるように敷き詰め、エアホースをエアポンプ(別売)に差し込みます。

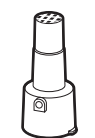
※粒の細かい砂利や使用している内に細くなってしまふ砂利など、フィルターベースのスリットから中に入ってしまう可能性のある底砂を使用される場合は、必ずフィルターベースの上に薄いウールマット(別売)などを敷いてください。



※明記サイズはフィルターベース底面からの高さです。



吐出エルボ



エアリフトパイプ



L型ジョイント

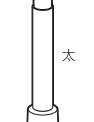


吐出エルボ

エアリフトパイプ



エアリフトパイプ

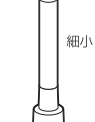


エアリフトパイプ

エアリフトパイプ



エアリフトパイプ

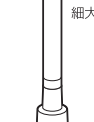


エアリフトパイプ

エアリフトパイプ



エアリフトパイプ

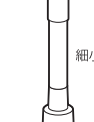


エアリフトパイプ

エアリフトパイプ



エアリフトパイプ

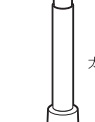


エアリフトパイプ

エアリフトパイプ



エアリフトパイプ

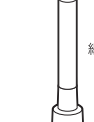


エアリフトパイプ

エアリフトパイプ



エアリフトパイプ

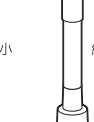


エアリフトパイプ

エアリフトパイプ



エアリフトパイプ



エアリフトパイプ

エアリフトパイプ



エアリフトパイプ

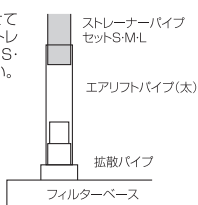
■他の当社製フィルターとの接続

※他社製品との接続に関しましては、当社では一切責任を負いかねます。ご了承ください。

本製品は上部フィルターや外部式フィルターとの接続用フィルターとしてもご利用いただけます。接続方法につきましては下記をご参照ください。(接続されるフィルターにより、別売のK-121 接続パーツが必要な場合があります。)

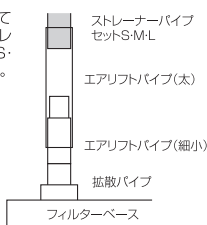
- スーパーボットリブルボックス450
システムフィルター450
スーパーボ450Z+

水槽の高さに合わせて
上部フィルターのストレー
ナーパイプセットS・
M・Lを選んでください。



- スーパーボットリブルボックス600
スーパーボワイド6

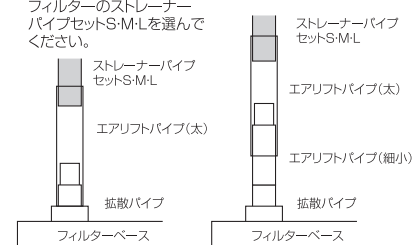
水槽の高さに合わせて
上部フィルターのストレー
ナーパイプセットS・
M・Lを選んでください。



- スーパーボ600Z+/900Z+/1200Z+

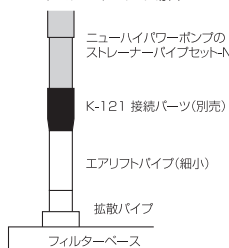
水槽の高さに合わせて上部
フィルターのストレーナ
ーパイプセットS・M・Lを選んで
ください。

○水槽の高さ45cmの場合



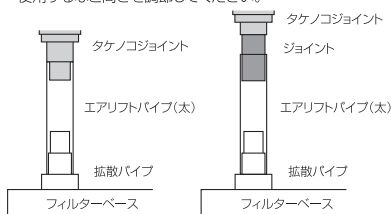
- スーパーボ900Z+/1200Z+

○ニューハイパワーポンプの場合



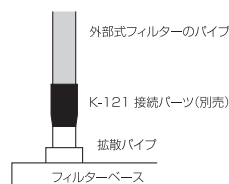
- システムフィルターミニ360

水槽に高さがある場合は、上部フィルターのジョイントを
使用するなど高さを調節してください。



- その他の当社製フィルター (外部式)
プロフィットフィルターBig

水槽の高さに合わせてエアリフトパイプを使用するなど
高さを調節してください。



※製品の改良又は、その他諸事情により断りなく製品の仕様を変更する場合があります。